

広報かたひがし

Katahigashi Public Relations

お知らせ版 9-1 2003

■編集発行／潟東村役場総務課

TEL(0256)86-3111

ホームページアドレス

<http://www.vill.katahigashi.niigata.jp/>

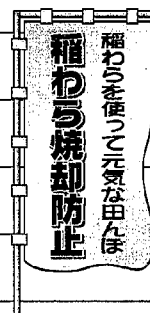
メールアドレス

kata-vil@niigata-net.or.jp

ゆう学館	86-2311	保健福祉センター	86-3729
村民体育館	86-3115	消防署	86-2424

●記号の説明 ■行事の名称 ◻とき ◻ところ ◻救急当番医 ◻福祉バス

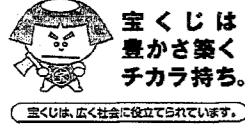
9月	ごみ収集カレンダー	四 大原・番屋を含む四ツ合地区	大 大原・番屋を除く大原地区	普 普通ごみ収集	缶 缶・ビン収集日(全村)	ペ ペットボトル収集日(全村)	
5 (金)	■婦人会茶の湯クラブ ◻19:30~ ◻ゆう学館 ■民謡教室 ◻19:30~ ◻村民体育館						四普
6 (土)	■子ども移動図書館 ◻10:30~11:30 ◻福祉バス運行日						大普
7 (日)	◻ 外科 本間医院(分水町) ☎98-2350 ◻ 内科・歯科 西蒲原地区休日夜間急患センター(巻町) ☎72-5499						
8 (月)	■お達者くらぶ ◻9:30~11:30 ◻今井公民館						四普
9 (火)	■お達者くらぶ ◻9:30~11:30 ◻五之上公民館 ■老人ダンス教室 ◻9:30~11:30 ◻改善センター ■郵便局長杯争奪ゲートボール大会 ◻8:30~ ◻島方GB場 ◻福祉バス運行日						大普
10 (水)	■スマイル教室 ◻9:00~ ◻保健センター ■リハビリ教室 ◻9:00~11:30 ◻ゆう学館 ■心配ごと相談 ◻9:00~12:00 ◻改善センター						
11 (木)	■老人手芸教室 ◻9:30~ ◻ゆう学館 ◻福祉バス運行日						大普 缶
12 (金)	■お達者くらぶ ◻9:30~11:30 ◻遠藤公民館 ■コーラス紙風船 ◻19:30~ ◻ゆう学館 ■婦人会パッチワーククラブ ◻19:30~ ◻ゆう学館						四普
13 (土)	■お話し会 ◻10:30~ ◻ゆう学館 ◻福祉バス運行日						大普
14 (日)	◻ 外科 吉岡医院(吉田町) ☎92-7887 ◻ 内科・歯科 西蒲原地区休日夜間急患センター(巻町) ☎72-5499						
15 (月)	敬老の日 ■敬老会 ◻10:30~ ◻村民体育館 ゆう学館・図書館閉館 ◻ 外科 飯塚外科内科医院(巻町) ☎72-1151 ◻ 内科・歯科 西蒲原地区休日夜間急患センター(巻町) ☎72-5499						四普
16 (火)	ゆう学館・図書館閉館 ◻福祉バス運休						大普
17 (水)	■スマイル教室 ◻9:00~ ◻保健センター ■リハビリ教室 ◻9:00~11:30 ◻ゆう学館						四普
18 (木)	■老人カラオケ教室 ◻9:30~11:30 ◻改善センター ◻福祉バス運行日						大普 缶
19 (金)	■お達者くらぶ ◻10:00~11:30 ◻大原公民館 ■民謡教室 ◻19:30~ ◻村民体育館						四普
20 (土)	■ちぎり絵クラブ ◻13:00~ ◻ゆう学館 ◻福祉バス運行日						大普



国見地区コミュニティ活動推進のために

国見地区に、財団法人 自治総合センターが行う助成事業の一つである一般コミュニティ助成事業により、地域芸能文化の伝承している国見神楽舞(村指定の無形文化財)に使う天狗の面、集会所には地域コミュニティ活動をより推進するための環境づくりにエアコン、カラオケ設備、冷蔵庫、複写機等が整備されました。

この事業には宝くじの収益金が充てられていて「地域のコミュニティ活動の健全な発展を図ることを目的としています。助成された備品設備には次のようなコミュニケーションマークが表示されています。



この地区の総代山保芳夫さんは、ありがたいことです。助成の趣旨に反しないよう、これを機会にこの地区の一層のコミュニティ活動の輪を広げて行きたいと言っておられました。

ドライバーの皆さん安全運転をお願いします

巻地区交通安全協会潟東支部と潟東村交通安全母の会で8月3日(日)国道460号線において「夏の道心はクールに 安全運転」とドライバーに交通安全を呼びかけるチラシやティッシュとうちわを配付して、夏の交通事故防止を呼びかけました。

8月10日現在、交通事故発生件数は前年に比べ4件、負傷者数では6人増加しています。

ドライバーの皆さん、安全運転にご協力をお願いします。

高齢者を交通事故から守る県民運動

「ひろげよう 長寿社会へ 無事故の輪」をスローガンとして9月1日(月)～12月31日(木)まで高齢者を交通事故から守る県民運動がはじまります。

運動の重点

- 高齢者の交通安全意識の啓発
 - 運転者に対する高齢者保護意識の醸成
- 夜間に外出する場合には、なるべく目立つ服装を着用し、反射材用品を身につけて運転者からよく見えるようにしましょう。

けんせつフェア in 北陸 2003

みて、ふれて、知る建設技術
いきいき北陸 やさしい暮らし

北陸の地域づくりに建設技術がどのように活かされ、私たちの暮らしに関わっているのかを住民のみなさんに知っていただくことと、建設技術の向上と普及を図ることを目的に開催します。

本フェアは、平成5年から隔年で開催されており、6回目となる今年度は、北陸地方において産学官の新技術展示会を過去最高の142の出展者が参加して開催します。

楽しく学べる体験コーナー

- リサイクル体験
古紙を使ったフラワーポット作りに挑戦!
- 大型除雪機械乗車体験
冬の北陸で活躍する除雪機会の乗車体験
- バリアフリー体験
会場内での特設コースで車椅子の乗車体験

- 水質実験
簡単な実験をとおして、川の汚れを調べよう

日本海的环境を守る 大型浚渫兼油回収船 「白山」の一般公開

【開催日】
9月19日(金) 10:00～16:00
20日(土) 9:30～16:00

【開催場所】
朱鷺メッセ
入場無料



高齢者を見かけたときは、その動きに十分注意し、一時停止や徐行するなど、思いやりのある安全運転を心掛けましょう。

秋の全国交通安全運動

「夕暮れの 道路を照らす マナーとライト」をスローガンとして9月21日(日)～30日(火)まで秋の全国交通安全運動がはじまります。

運動の重点

- 高齢者の交通事故防止、特に薄暮れ時における歩行中の事故防止
- シートベルトとチャイルドシートの着用徹底
高齢者の交通事故が増えています。家庭では、身内から絶対に交通事故による被害者を出さないために、正しい交通ルール、マナーを話し合い、外出の際は車に注意するよう必ず一声掛けましょう。

夕暮れ時には、意識して早めのライトの点灯を心がけましょう。

万が一の事故で人命を守るシートベルトとチャイルドシートは運転者の責任において着用を心掛けましょう。

稲わらもみがらを焼かないで、 土づくりに生かしましょう!

これからの農業は、人や環境に優しいことが求められます。稲わらやもみがらを焼却することで、健康被害や交通障害をまねきます。さらに、潟東村産米のイメージダウンにつながり、消費者から「いけない」と言われかねません。

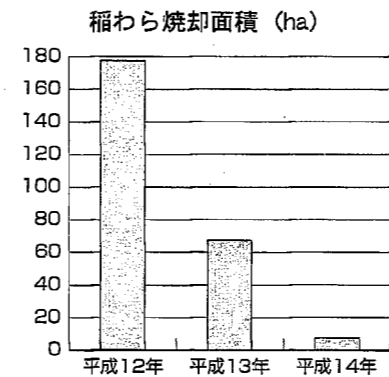
日本中で稲わらやもみがらを焼かない運動を進めてきた結果、潟東村では平成12年に177haあった稲わら焼却面積が、昨年は6haまで減少しました。

「稲わらもみがらを焼かない署名運動」に取り組んでいます。消費者に向かって、「潟東村の米づくり生産者は、1人も稲わらを焼いていません」と言えるよう、農家の皆さんの、固い決意をお願いします。

もみがら募集中

良質堆肥生産の資材、家畜の敷料として「もみがら」は大切な資源です。もみがらを持っていくことのできる方は、次の酪農家までご連絡ください。

- 井 随
大谷 繁さん ☎86-3301
大首根
星野賢一さん ☎86-2297



もう焼かない! 焼却ゼロまで あと一歩

各農家組合において、「稲わら

9月は「障害者雇用促進月間」です

厚生労働省では毎年9月を「障害者雇用促進月間」と定め、各種の広報や啓発活動を展開しています。

障害者の雇用促進については、事業主の方々の理解と関心が高まり、その雇用状況は着実な進展がみられるところですが、いまだ十分なものといえません。

つきましては、この月間を意義あるものとするために、関係機関の協力を得て次のような行事を実施することとしています。

この機会に、一人でも多くの障害者が働く場を得て、社会経済活

動の一翼を担いそこに生きがいを見いだしていただくことができるよう、より一層のご理解とご協力をお願いします。

☆☆☆月間の主な行事☆☆☆

- 障害者雇用促進フェア
9月25日(木) 午後1時～
吉田町 吉田町産業会館
午後1時～2時 講演
「ジョブコーチによる
支援事業について」
午後2時～4時 就職面接会

※お問い合わせは、ハローワーク 巻へ ☎72-3155

秋の農作業安全運動

8月20日から10月20日まで

現在、秋の農作業安全運動期間中です。

これから秋の農繁期を迎え、コンバインや乾燥機等の使用に伴う事故などが心配されます。また、田畑への行き帰りの途中の交通事故も、この時期大変多くなっています。

作業前後の農業機械の点検整備等を徹底し、農作業を安全に行い、無事故で秋の農繁期を乗り切りましょう。

- コンバイン作業時の事故防止
- 高齢者及び助成農業者の事故防止
- 道路安全走行の徹底
- 乾燥機、乾燥施設作業の安全と火災防止

防衛大学校・防衛医科大学校生を 募集します

来春高校卒業予定者が主対象です。
年齢制限…高卒(見込)～21歳未満

- 【試験日】
11月1日(土)～2日(日)
(防医大)
11月8日(土)～9日(日)
(防大)

【試験場所】
防医大 新潟市、上越市
防大 新潟市、長岡高校、高田高校、佐渡高校

■ 問い合わせは
自衛隊新潟地方連絡部
加茂募集事務所
加茂市神明町2-12-7
☎0256-52-5222

今月納期限の村税

国民健康保険税(第3期)は9月30日(火)が納期限です、忘れず納入いたしましょう。口座引き落としの方は早めに残高のチェックを忘れずに。

職員採用試験のご案内

中之口村に建設の始まった、特別養護老人ホーム『中之口愛宕の園(仮称)』の職員採用試験を次により実施いたします。

1. 採用職種、予定人数、受験資格等

①生活相談員 3名程度

- ・昭和49年4月2日～昭和59年4月1日生まれの方
- ・短大・専門学校卒業以上の方
- ・社会福祉士、介護支援専門員、社会福祉主事任用資格いずれか、の資格を取得(見込み)の方

②看護職員 5名程度

- ・昭和29年4月2日～昭和59年4月1日生まれの方
- ・高等学校卒業以上の方
- ・看護士もしくは準看護士資格をお持ちの方

③介護職員 20名程度

- ・昭和43年4月2日～昭和61年4月1日生まれの方
- ・高等学校卒業以上の方
- ・資格は問いません(介護福祉士もしくはホームヘルパー2級修了者が望ましい)

④事務職員 1～2名

- ・昭和47年4月2日～昭和59年4月1日生まれの方
- ・短大・専門学校卒業以上の方
- ・資格は問いません

⑤管理栄養士 1名

- ・昭和49年4月2日～昭和57年4月1日生まれの方
- ・短大・専門学校卒業以上の方
- ・管理栄養士の資格をお持ちの方

2. 日程等

①職員採用試験要項及び受験申込書の請求

平成15年9月22日(月)まで

②受験申込期限

平成15年9月22日(月)まで(書類必着)

③第一次試験(筆記試験(一般教養・作文))

平成15年10月5日(日)

(中之口村農村環境改善センター)

平成15年10月下旬予定

④第二次試験(面接)

3. 職員採用試験要項及び受験申込書の請求

表面に宛先(受験者の住所・氏名)を明記し、140円分の切手を貼付した返信用封筒(角2封筒)を同封の上、下記宛てに送付してください。

※返信用の封筒の大きさは必ず角2封筒をお願いします。

〒950-3132新潟市松潟1510番地 特別養護老人ホーム「愛宕の園」内
社会福祉法人 愛宕福祉会 法人事務局『中之口』職員採用係

4. お問合せ先

社会福祉法人【愛宕福祉会】法人事務局『中之口』職員採用係 担当:石崎・伊東
TEL 025-225-7181/FAX 025-258-1221

観光と物産の“体験市”

「新潟フェスタ」開催

11月1日(土)から3日(月・祝)の3日間、新潟市産業振興センターにて「新潟フェスタ」が開催されます。特産の市・体験の市・食の市・イベントの市で、地域が誇る味・技・物をPRし、素晴らしい郷土の魅力を再発見することができます。

「お宝鑑定」参加者募集

ステージイベントで行う「お宝鑑定」の出品者を募集しています。先祖代々伝わる古民具や掛け軸、古美術品を専門家の確かな目で鑑定してもらいませんか。鑑定人はテレビ等でもおなじみの岩崎絢昌さんと安河内眞美さんです。

期日 11月3日(文化の日)

申込 9月22日(必着)までに、封書に住所・氏名・電話番号・鑑定依頼品の種類・寸法・エピソードを書いた紙と写真を同封し、〒951-8550新潟市役所内 新潟フェスタ実行委員会事務局(新潟市役所観光物産課内 ☎025-262-2513)へ

※鑑定の依頼は1人1点限りで、応募多数の場合実行委員会で選定します。依頼品の写真は返却できません。鑑定依頼品は当日、本人持参のうえ各自で管理していただきます。

愛のご寄付

社会福祉協議会へ次の方からご寄附をいただきました。
児玉周一郎様(五之上)
いつもの匿名様

厚くお礼申し上げます。
福祉のため有効に活用させていただきます。

潟東村社会福祉協議会

9月の救急当番医

※診療時間は午後6時まで

内科
及び歯科

- * 休日の内科・小児科 9:00～18:00
- * 夜間の内科 19:00～22:00
- * 休日の歯科 9:00～18:00

西蒲原地区休日夜間急患センター
(巻町保健センター、巻税務署前)

☎0256-72-5499

十
救急当番医
十

外科

- 9/7(日) 本間医院(分水町) ☎98-2350
- 14(日) 吉岡医院(吉田町) ☎92-7887
- 15(祭) 飯塚外科内科医院(巻町) ☎72-1151

*救急当番医は、都合により変更となることがあります。当番医の確認は潟東消防署(☎86-2424)へ。



本紙は地球にやさしい再生紙を使用しています。